

創エネ神戸は、地球温暖化防止のために ①市民共同発電所のモデルとなる「カレッジ発電所」
②再生可能エネルギーの調査・普及活動 ③子どもへの環境教育活動 を進めます。



1、市民共同発電所のモデルとなる「カレッジ発電所」の推進

(1) あさひ・カレッジ発電所

あさひ・カレッジ発電所は順調に発電しています！

市民共同発電所のモデル1号機である、西区のあさひ保育園に設置された「あさひ・カレッジ発電所」は、次に示すように、**予想値の約120%**で発電しています。

	予想値 A kWh	実績値 B kWh	B/A %
4月分	2875	3474	121
5月分	3103	4080	131
6月分	2766	3379	122
7月分	2965	2920	98
4~7月	11709	13853	118

あさひ・カレッジ発電所の発電状況を、Webモニタリングサービスを活用してウオッチして異常がないかの確認作業を継続して行っています。

市民共同発電所の2号機の設置候補として、私立保育園・各種学校などに対して、創エネ神戸の活動を紹介し、設置案、収支計算などを提示するなどの打ち合わせを行っています。

2、再生可能エネルギーの調査・普及活動

(1) しあわせの村 再エネパーク構想研究会

創エネ神戸はしあわせの村 再エネパーク構想研究会に太陽資源班として参画しています。

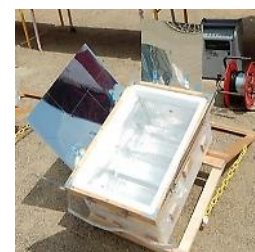
展示プロジェクトの構想のための具体的な内容の検討を進め、報告書の作成を進めています。

(2) ソーラークッキングを調査、研究中

ソーラークッキングとは、レンズや反射鏡を用いて集光した太陽光を黒い鍋に照射して得られる太陽熱を利用して調理を行うもので、燃料が不要な調理法です。

ソーラークッキング紹介のテレビ放送を見たり、料理道具であるソーラークッカーを調べて、研究用に購入し実験したり、どのような食材をどのように調理をしたらよいかなどを調査、研究を進めました。

7月29日にあさひ児童館にて「ソーラークッキング教室」を開きました。



(3) 9月25~27日に、インテックス大阪にて開催される「関西 スマートエネルギーWeek 2019」

(太陽光発電展、二次電池展、バイオマス発電展、風力発電展など)を最新技術の調査のために見学する予定です。 詳細は <http://www.wsew.jp/>

(1) 7月13日(土)午後4時から6時30分、西区のあさひ保育園のなつまつりに参加しました。

子どもたちには、ソーラーカーレースをしたり、ソーラーパネルで発電した電気で5つの風車を回したり、3枚の折り紙で作った「三枚ごま」の実演をしたり、太陽光発電クイズ、地球温暖化クイズを出したりしました。

子どもたちは太陽のエネルギーを体感するなどして、大いに興味を示し喜んでいました。

詳細はこちら→[「あさひ保育園なつまつりに参加」](#)



(2) 7月25日9時30分～12時30分、北区の西山小学校の学童保育コーナーにて、神戸こどもエコチャレ21倶楽部 児童館出前エコ教室「ソーラー風車を作ろう!」を開き、30名の児童(小学3～6年生)が参加しました。

地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやのりを使用してソーラーハウスや風車小屋を作り、ソーラーパネルと風車を組み立てました。

屋外でソーラーパネルに太陽光を当てて風車を回す予定にしていたのですが、太陽が雲に隠れてしまい、残念ながらできませんでした。

詳細はこちら→[「西山学童保育コーナーにて、ソーラー風車を作ろう」](#)



(3) 7月29日10時30分～12時、あさひ児童館にて、「ソーラーキッチン教室」を開き、27名の児童(小学1～2年生)が参加しました。

初めに、ソーラークッカーの説明をして、食材を黒いアルミフویلで包んだり、食パンを切ってマーガリンを塗ったりした後に、みんなで屋外に設置したソーラークッカーに入れました。

部屋に戻って「地球温暖化ストパーズ」の紙芝居をパワーポイントにて行いました。

その後、太陽のエネルギーで温まった食材をソーラークッカーより取り出し、部屋で美味しく食べました。

詳細はこちら→[「あさひ児童館にて、ソーラーキッチン」](#)



(4) 7月29日13時～15時、あさひ児童館にて、「ソーラー灯台を作ろう!」を開き、25名の児童(小学4～6年生)が参加しました。

初めに地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやのりを使用してソーラーハウスや灯台を作り、ソーラーパネルと灯台の発光部(LED)を組み立てました。

ソーラーパネルに太陽光を当てて灯台に明かりが点くことを確認しました。

詳細はこちら→[「あさひ児童館にて、ソーラー灯台を作ろう」](#)



(5) 8月1日、水の科学博物館で、「風力発電を学ぼう！」を9時45分～11時30分と13時～14時30分の2回開き、38名の児童（小学1～6年生）と父兄が参加しました。

初めに、地球温暖化、再生可能エネルギーなどについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやカラーペンを使い、カラフルなプロペラを作り、発電機と組み立てて完成。

扇風機の風でプロペラを回してLEDが点灯することを確認しました。

詳細はこちら→[「水の科学博物館にて風力発電を学ぼう」](#)



(6) 8月3日、しあわせの村 研修館にて、「夏休み工作塾 ソーラー風車作り教室」を10時と13時からの2回開き、39名の児童（小学4～6年生）が参加しました。

初めに、地球温暖化、二酸化炭素、太陽光発電などについてパワーポイントにて説明。

その後、ハサミやのりを使用してソーラーハウスや風車小屋を作り、ソーラーパネルと風車を組み立てました。

屋外でソーラーパネルに太陽光を当てて風車が回った時には歓声があがっていました。

詳細はこちら→[「夏休み工作塾 ソーラー風車作り教室」](#)



(7) 8月4日、こうべ環境未来館にて、「みらいかんエコ教室 風力発電を学ぼう！」を10時～12時に開き、20名の児童（小学1～6年生）と父兄が参加しました。

神戸市環境政策課佐々木担当課長のご挨拶の後に、地球温暖化、二酸化炭素、風力発電などについてパワーポイントにて説明しました。

その後、ハサミやカラーペンを使い、カラフルなプロペラを作り、発電機と組み立てて完成。

扇風機の風でプロペラを回してLEDが点灯することを確認。点灯したら歓声が上がっていました。

詳細はこちら→[「みらいかんエコ教室 風力発電を学ぼう」](#)



(8) 8月4日、こうべ環境未来館にて、「みらいかんエコ教室 太陽光で水素を作ろう！」を13時30分～15時30分に開き、小学1～6年生の児童20名と父兄が参加しました。

神戸市環境政策課佐々木担当課長のご挨拶の後に、地球温暖化、太陽光発電、水素燃料電池カーなどについてパワーポイントにて説明。

その後、太陽光パネルで作った電気で、水の電気分解をして水素を作る実験を行いました。

そして、実物の水素燃料電池カーの説明とミニ水素燃料電池カーの運転体験・ミニソーラーカーのレースを楽しみました。

詳細はこちら→[「みらいかんエコ教室 太陽光で水素を作ろう！」](#)



(9) 今後の予定は次の通りです。

8月20日 平野児童館 出前エコ教室 太陽光で風車を回そう！43名

8月22日、水の科学博物館で、「ソーラー風車を作ろう！」40名

4、再生可能エネルギーによる市民共同発電に関心がある方へ

一緒に活動をしませんか。 ご連絡先は次の通りです。お待ちしております。

創エネ神戸 代表 山田 通裕 (生環 18 期) ☎:090-7895-5479

メールアドレス: michihiro_0516@yahoo.co.jp

(広報 岡本紘一 生環 18)